

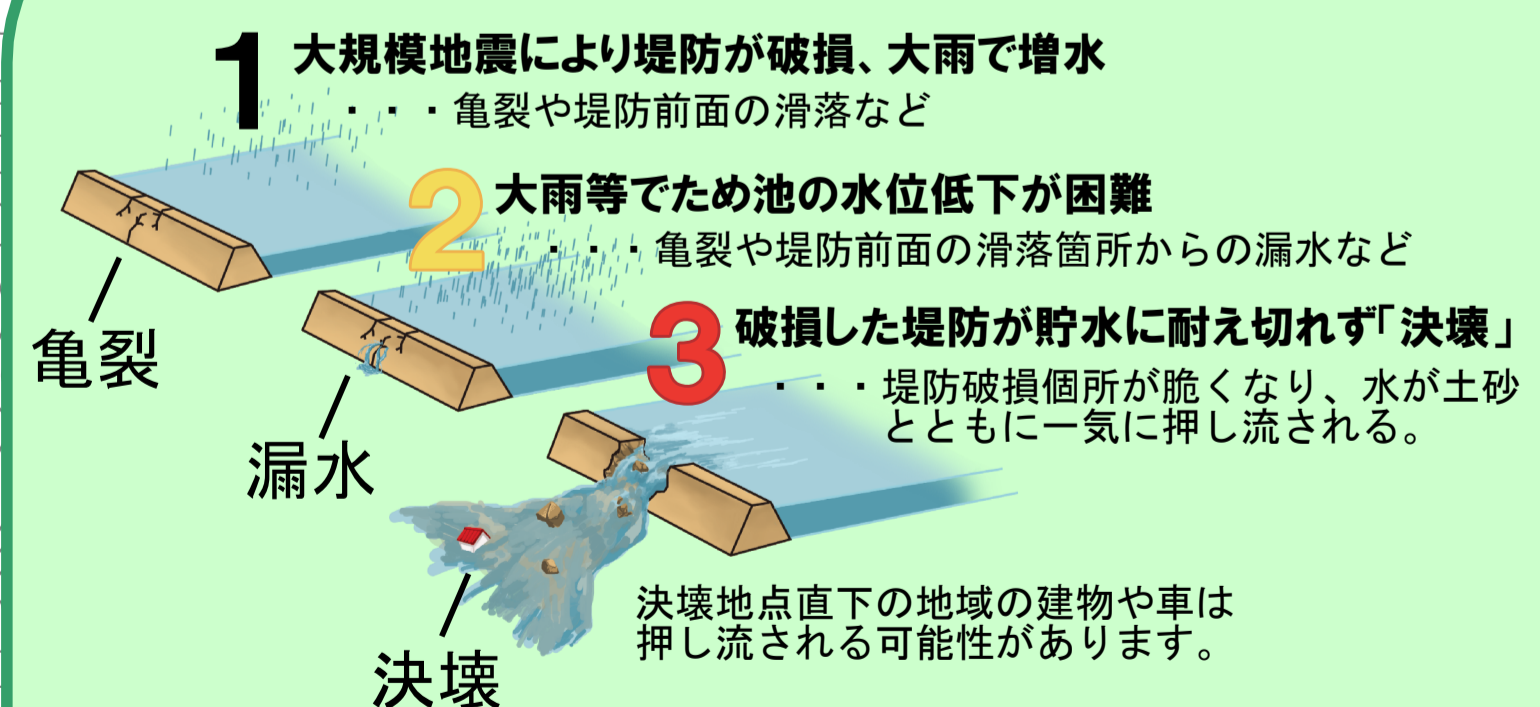
ため池ハザードマップの注意点

浸水想定区域は、ため池が一定の条件により決壊した場合を想定していますので、地図に示した区域以外に浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の水深と異なる場合があります。

このため、浸水想定区域に入っていないからといって、安心することは出来ません。ため池による災害の恐れがある場合には、速やかに避難することが何よりも大切です。

問い合わせ先
東温市農林振興課 089-964-4409

ため池決壊想定イメージ



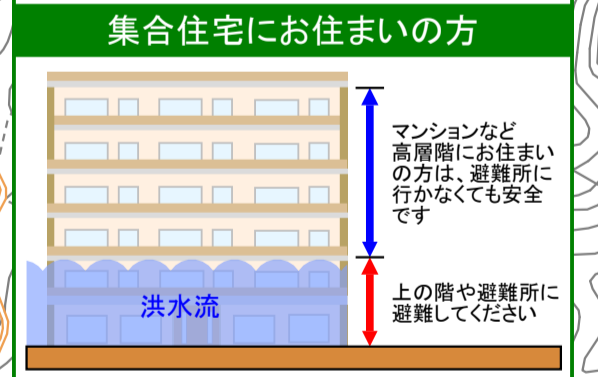
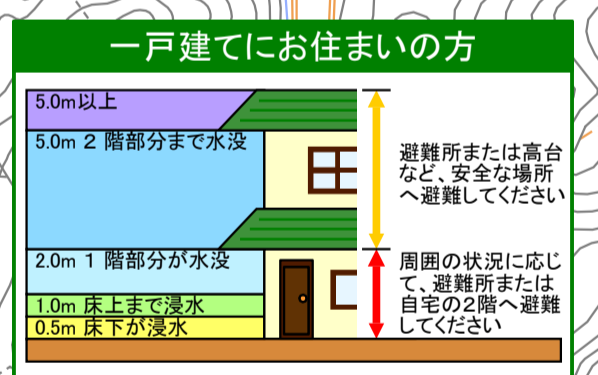
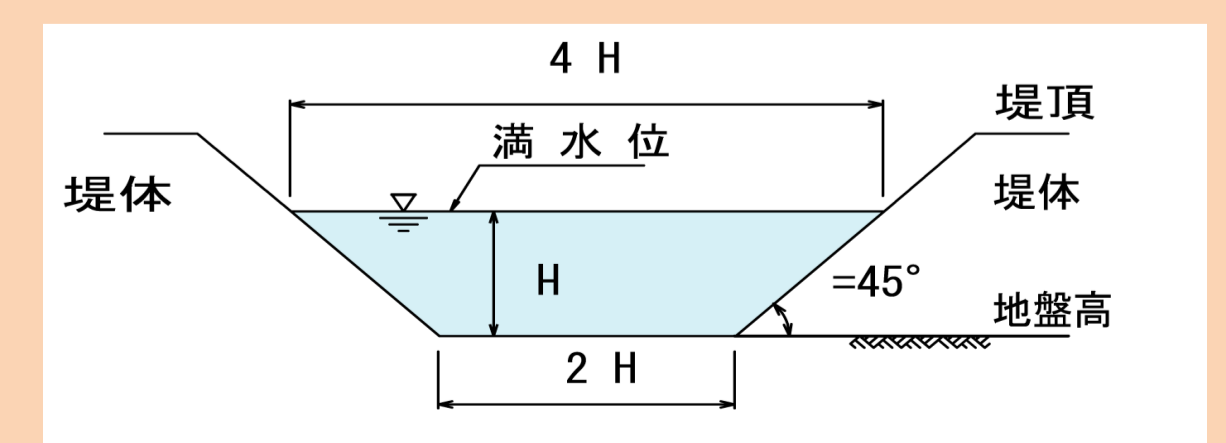
緊急時には、ため池の水位を低下させるなど、決壊を防ぐための処置が行われます。

氾濫シミュレーションについて

ハザードマップ作成にあたり、ため池が一定の条件で決壊した場合、どのような被害範囲となるか知るために、浸水想定区域のシミュレーションを行いました。

地図上では、以下の条件で想定される浸水範囲と水深を示しています。

- 決壊地点は、満水位と地盤高の差が大きい地点としています。
- 決壊の形状は、下図のとおり仮定し算定しています。



図面の見方

浸水時に想定される水深	
黄色	0.5m未満の区域
薄緑	0.5～1.0m未満の区域
薄青	1.0～2.0m未満の区域
青	2.0～5.0m未満の区域
紫	5.0m以上の区域
緊急避難場所	
🏠	避難所
🏠	避難所兼緊急避難場所
🏠	福祉避難所
🏠	医療機関
🏠	ため池
緊急輸送道路	
🟢	一次緊急輸送路(国・公団管理)
🔴	一次緊急輸送路(県・市管理)
🟡	二次緊急輸送路(県・市管理)